

# アメニティ豊かな森づくり

森の中に入ったとき、すがすがしさと新鮮さと神秘性といったものを感じたりします。森のアメニティとは、森林特有の居心地の良さや魅力性といえます。こうした森林に心や体をリフレッシュする自然とのふれあいの場を求めて、多くの人たちが訪れています。

林業試験場では平成元年度から、アメニティ豊かな森づくりをめざして、アメニティの高い森とはどのようなものが、アメニティを向上させるための施業技術などについて研究を進めています。さらに今年度からは、森林景観のデザインづくりなどを目的として、樹木の形状や成長を3次元コンピュータグラフィックスにより、視覚的に表現する画像処理システムの開発を工業試験場と共同で進めています。

